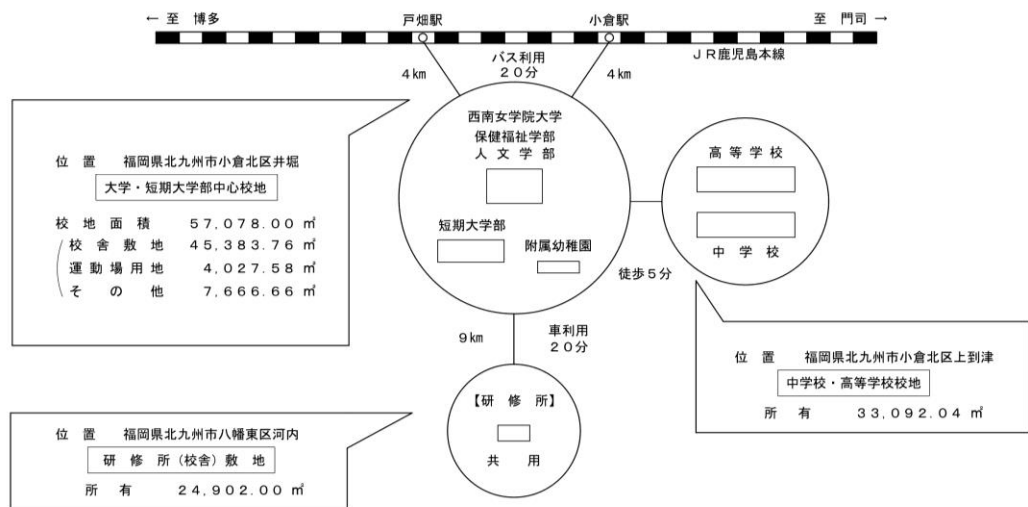


キャンパスの概要

【キャンパスの位置】

- ・ 西南女学院大学のキャンパスは、北九州市の中心部小倉北区の市内を展望できる高台にあります。JR 小倉駅あるいは戸畑駅よりバスで約 20 分。大都市の中にありながら、豊かな緑に囲まれた静かなキャンパスでは、自然が描く四季折々の表情を楽しむことができます。
- ・ 校地、運動場、校舎等は、大学と短期大学部とで共用しています。また、徒歩 5 分の距離には併設の西南女学院中学校・高等学校があります。



【キャンパスマップ】



施設の概要

建物区分	延面積 (㎡)	階数	分類	主要施設
1号館	4,499.00	5階	教育	講義室、保健室、キリスト教センター談話室、調理実習室、 図画教室、被服実習室、洗濯染色教室、演習室、 実験室、資料室、学生ロッカールーム
			管理	学生課、施設課、電気室、警備控室
2号館	2,067.16	4階	教育	講義室、談話室、給食経営管理実習室、調理実習室、 心理実験室、物理講義室、準備室、被服実験室、 被服構成実習室、売店
3号館	2,958.55	6階	教育	講義室、演習室、売店、クラブ室、和室、書庫
4号館	1,335.64	4階	教育	講義室、調理実習室、栄養教育実習室、臨床栄養 実習室、理化学実験室、精密機器室、薬品庫
5号館 (原記念館)	2,700.92	4階 地下1階	教育	講義室、SWITCH Café、情報処理演習室4、 SWITCH (アクティブラーニングスペース)、演習室、助産・ 母性看護学実習室、学生ロッカールーム、会議室
6号館	6,854.79	5階	教育	講義室、演習室、保健室、学生総合支援室、Mac Room、基礎看護学実習室、成人・老人地域看護学 実習室、母性・小児看護学実習室、器材・リネ室、 実験室、準備室、教材・機材標本室、観察室、研 究室、ラウンジ、学生ロッカールーム、会議室
			管理	学長室、秘書室、学部長室、庶務課、電気室
7号館	2,840.96	5階	教育	講義室、演習室、情報処理演習室1・2、食堂・ 談話室、非常勤講師室
			管理	教務課、情報システム管理課
8号館	4,912.38	8階	教育	講義室、研究室、助手室
			管理	就職課、入試課、教育支援室、準備室
マロリー館	1,792.08	3階 地下1階	教育	講堂、キリスト教センター事務室、会議室
			管理	理事長室、院長室、宗教主任室、事務局長室、総 務課、人事給与課、経理課、会計課、広報課
音楽館	681.75	3階	教育	ピアノ室、電子楽器室、講義室、準備室
図書館	2,899.02	2階 地下2階	教育	閲覧室、教員用閲覧室、ラーニング・commons、レファレンスルーム、 AVルーム、AV編集室、AV資料室、書庫、会議室
			管理	館長室、スタッフルーム、機械室
第一体育館	3,280.91	3階	教育	バスケット・ハレー各1面、リズム室、弓道場、健康・体 力測定室、クラブ室
第二体育館	708.65	2階	教育	バスケット1面、クラブ室、教官室

保健福祉学研究所

建物区分	延面積 (㎡)	階数	分類	主要施設
9号館	1,005.14	3階 地下1階	教育	細菌培養室、細胞培養室、食品加工実習室、栄養調 理実習室、生理衛生実験室、生理学実験室、物理化 学実習・実験室、動物飼育室、準備室

大学設置基準との校地・校舎の比較

校地面積	設置基準上必要な面積	校舎面積	設置基準上必要な面積
57,078.00 ㎡	大 学 16,800 ㎡ 短期大学 5,000 ㎡ 計 21,800 ㎡	33,542.25 ㎡ (短期大学と共用 26,356.96 ㎡)	大 学 11,901 ㎡ 短期大学 4,400 ㎡ 計 16,301 ㎡

【チャペル】

- ・ 歴史の重みを感じられるマロリー館には、ステンドグラスが美しいチャペルがあります。チャペルは、本学が行うキリスト教に基づく女子教育の中心となるところです。ステンドグラスは卒業生が寄贈したものです。チャペルでは、毎週定期的に行われるチャペルアワーが行われるほか、音楽会や講演会などにも利用されています。

【講義室、実習室】

- ・ 講義室は 50 人から 400 人まで収容できるものがあり、授業では、パソコン、ビデオ、書画カメラ、DVD 等の機器が有効に活用できるよう準備しています。
- ・ 専門職を養成している学科においては、法令に定められた施設設備を完備しています。

【アクティブラーニングスペース】

- ・ ディベート、ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーションなど、様々な教育手法を支える演習室“SWITCH”では、柔軟性と先進性を重視し、可動式の机椅子、iPad や MacBook Air と連動した電子黒板とプロジェクター、壁一面のホワイトボード等を備えています。

【情報処理演習室、MacRoom】

- ・ 情報処理演習室には、情報処理学習用のパソコンを 3 教室で 280 台用意しています。授業のない時間には学生が自由に使用できますので、レポートや論文作成にも利用されています。学内情報ネットワークを整備していますので、ウェブサイトの閲覧、E-mail の利用、作成したファイルの保存などができます。
- ・ MacRoom には、iMac を 48 台用意しており、高さの違う机により立体的にレイアウトされた教室で、ゆったりと学修できます。

【SWITCH Café】

- ・ SWITCH Café は、自主学修のための部屋です。
- ・ この部屋には、パソコン席、ソファ席、ローテーブル席、ハイテーブル席など様々な学修スタイルが用意され、テーブルには電源の配置、無線 LAN「Sweet Spot」の展開など、自分のパソコンを持ち込んでの学修にも応えます。

【図書館】

- ・ 図書館の閲覧席は 300 席で、年間入館者総数は 11 万人を超えています。蔵書は図書が約 25 万冊、定期刊行物は 877 種を所蔵しており、学生 1 人当たりの蔵書冊数及び図書受入冊数は、全国平均を上回ります。
- ・ 指定図書制度や国試・資格コーナーを設け、図書館ガイダンスを実施するなど、学習支援・教育研究支援にも力を入れています。

【ラーニングコモンズ】

- ・ 図書館 2 階には、総合的な自主学習のための環境としてラーニング・コモンズ・スペースを設置しています。この空間は、可動式のパーテーションによって最大で 3 つの空間に仕切ることができるほか、可動式の机、椅子、ホワイトボードを備え付けており、授業以外の時間でも図書館資料を利用したディスカッションやプレゼンテーションなど能動的学修を可能とするものです。

【WEST (Women's Empowerment Station)】

- ・ WEST は、学生自主活動グループ STEP UP (Start・Try・Excite・Power) が活動の拠点としている場です。STEP UP は、学生による学生のためのキャンパスライフ向上を目的とした活動を展開するグループです。

【体育施設】

- ・ キャンパス内には 2 つの体育館があります。体育館では、バレーボール部、バスケットボール部、弓道部などが練習にはげんでいます。自由に使える各種トレーニングマシンも設置しています。
- ・ テニスコート 2 面は部活動で活発な利用ができるように、全天候型のコートとなっています。硬式テニス部が熱心に練習しています。

【快適な環境づくり】

- ・ 快適な学生生活を送ることができるよう、安全性、清潔さ、あたたかさ、優しさを感じられる環境づくりをしています。
- ・ 1、2、3 号館に囲まれた中庭には、芝生と花壇と花時計があります。春ともなれば、昼休みにランチをする学生でにぎわいます。この中庭はサークルの音楽演奏や大学祭の特設ステージの場ともなっています。

【建学の精神につながる環境設定】

- ・ キャンパス内各所に、建学の精神や歴史を象徴する書やプレートがあります。
- ・ 6 号館のアプローチには聖書の月間聖句が掲げられ、館内には聖書の一節を記したパネルが設置されている。
- ・ クリスマスの時期には、クリスマス・イルミネーションやクリスマスツリーを飾り、キリスト教に基づく女子教育を行っている大学にふさわしい雰囲気醸し出しています。

【学生が自由に使える空間】

- ・ 2 号館談話室、5 号館ホール、6 号館ラウンジ、7 号館学生食堂・談話室、8 号館ホールは、食事や憩いの場として学生が自由に使える空間です。
- ・ 大学生協が運営するカフェテリア形式の食堂“プチ・ビストロ”の通常の営業時間は、10 時 30 分から 19 時まで。昼食だけでなく、夕食もとることができます。

- ・ 3号館にある生協ショップ“Shop SW”は通常 8時 30分から 17時までの営業。書籍・文具・弁当・菓子・飲み物・生活用品等を販売しています。焼きたてパンの販売もしています。
- ・ 5号館ホールは、英語を楽しめる空間として 40インチ TVを設置し、常時 CNNの英語放送を視聴できるようにしています。
- ・ キャンパスの近くには、サークルやゼミの合宿所として利用できるセミナーハウスがあります。
- ・ すべての学生に個人用ロッカーを貸与し、キャンパス内の行動をしやすくしています。

【無線 LAN (SweetSpot)】

- ・ 学生が利用できる無線 LANを整備しています。利用可能エリアは、談話室、食堂、演習室、ホールなど、学生が集う場所に加え、4号館から8号館のすべての教室で利用できます。

【バリアフリー】

- ・ 施設設備の整備に関しては、安全性、機能性を重視し整備を行っています。校舎の出入り口にスロープ、自動ドアを設置し、障害者用のトイレを用意するなどのバリアフリー化（身体障害者対応）を行っています。また、6・7・8号館と図書館にはエレベーターを設置しています。
- ・ 身体障害のある学生に対しては、教室やロッカールームの場所を考え、移動を最小限にするといった配慮のほか、クラスメイトによる自発的な支援を得るなど、ソフト面での対応を行っています。